

長松小学校学校だより

R7 年 4 月 15 日発行

えがお いっぱい 5 号

雨は雨の小学校 晴は晴れの小学校

新 1 年生にとって、月曜日から雨でした。わくわく楽しみなお子さんもお家で不安でいやなお子さんもお家でみられたことでしょう。

小学校教育で大切なことは 5 感を育てる教育です。見たり、聴いたり、嗅いだり、感触を確かめたり、味わったりすることです。

雨は大いに 5 感を刺激します。雨が降ってきて、傘にあたり音がして、そのしずくが自分の手にかかる。冷たい。雨音と雨の温度そして雨の香り。雨からたくさんのことを子どもたちは学んでいます。直接 5 感を通す体験をしています。

傘をさして自宅から歩くことは、大変なこともあります。濡れないように車でサッとくると、大切な学びの機会を失います。一見、合理的でないことも、こうして子どもたちは直接体験しながら感覚を育てています。

一方晴れた日は、たくさんの鳥が鳴いています。イソヒヨドリ、カチガラス、ヒバリの声。旗立台の金属が擦れ合う音。光もまぶしいです。風も香りやビューという音と温度を運んできます。

雨は雨を学び、晴れは晴れを直接学ぶのが小学校の子どもたちです。直接体験をしながら、5 感を育てていきます。

私たちはその学びで気づいたことを子どもたちにフィードバックさせて認識させていきます。

今日は雨のち晴れ。よい学びの日です。



今週・来週の行事について

16 日 (水) 18 時 30 分 P T A 役員会

17 日 (木) 6 年 全国学習状況調査

5 年 県学習状況調査

※高学年は国語や算数の全国や県共通学力テストがあります。

18 日 (金) 全校一斉 13:30 下校

25 日 (金) 今年度初
授業参観